

同窓会総会（６月４日（金）） 校長挨拶

今年の春、着任しました私にとって、常磐・遠野地区はふるさとであり、遠野高校が校長として初めての学校となり、うれしく思っております。

地域の皆様に愛され、支えられ、７０有余年の歴史を刻む
遠野高校にとって、

今年は最後の一年となります。

来年度からは、湯本高校と統合し、いわき湯本高校となり、
２年間、ここ遠野の学び舎はいわき湯本高校遠野校舎として継続し、
令和６年３月に幕を閉じます。

３年生は遠野高校の最後の卒業生として卒業し、
２年生はいわき湯本高校の一期生として、
１年生は二期生として卒業することとなります。

遠野高校の幕を閉じながら、
いわき湯本高校の幕開けの準備をするという
難しい一年であります。

遠野高校からいわき湯本高校に「つなげる・つながる」を合い言葉に、
生徒も先生も頑張っております。
ぜひ学校ホームページをご覧ください。

卒業生をまとめる同窓会にとって、
今年はさまざまなことを考えていく一年ではないでしょうか。
１０月に予定している遠野高校として最後の公開文化祭にどう関わるべきか。
来年３月に予定している閉校式はどうあるべきか。
来年３月に最後の卒業生を送り出した後の同窓会はどうあるべきか。
遠野高校からいわき湯本高校へどう橋渡しするべきか。

学校としては、本日のお話を踏まえ、
今年の同窓会はどうあるべきか、
来年以降の同窓会はどうあるべきかなどについて、
皆様の思いをしっかりと受け止めながら、
引き続き、皆様と一緒に考えてまいります。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。